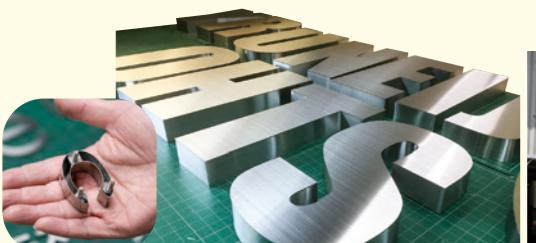


2022春号テーマは...

『SDGsを経営に活かす』

持続可能なより良い社会を実現するための目標「SDGs」。中小企業でもできる、だからこそできる取り組みを紹介します。



はんだ付けが難しい
小さい文字にも対応。



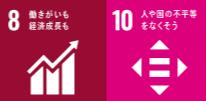
看板の内部にLEDチップを組み込んで
発光させる「内照式文字」。



主力製品は金属の文字を箱状に組んで立体化する「箱文字」。



タカハシ企画を支える社員さんと高橋安夫代表取締役(前列右から2番目)、高橋陽祐専務取締役(同3番目)。時にはバーベキュー・カラオケ大会、音楽ライブ等をみんなで楽しむアットホームで風通しの良い職場だ。



多様な人材の力を結集し 難度の高い文字看板にも対応

東広島市黒瀬町の株式会社タカハシ企画は創業以来、店名やロゴなどを立体的に造形・切り出した文字看板の製作を行ってきました。のどかな山里にある小さな工場ですが、誰もが一度は見たことのある全国展開のチェーン店や有名店の看板も数多く製作しており、業界では知る人ぞ知る存在です。

「看板屋は数あれど、文字看板に特化した会社は少ないんです。最初は下請けとして工場をスタートさせました。ところが、始めて2年半で親会社が突然倒産。お客様がお困りだらうと急遽仕事を引き継ぎ、大車輪で仕上げて納品したところ、「ピンチを救ってくれた」と全社がうちの顧客になつてくださいました。売上にはなりませんでしたが、図らずも名刺代わりになつたわけです」と高橋社長はおおらかに笑います。さうに、こうした顧客の口コミで今や全国から注文が舞い込むようになりました。そんなタカハシ企画を支える社員は現在11名。ミヤンマー



ベテランも若手も男性も女性も適材適所でそれぞれの技術を発揮。



仕上げとして塗装・シート貼り・鏡面・HL(ヘアライン)などの加工も。



かつては手作業だった金属板を曲げる工程を全自動で行うペンドイングマシン。

レーザー加工機の導入で、繊細な加工や様々な材質・板厚の加工が容易になった。

から迎えた女性技術者や主婦20代の若手から70代のベテランまで性別や年齢、経験も様々ですが、高橋社長を筆頭に朗らかでモノづくりが好きな職人団体です。それぞれの「得意」を基準に仕事を配分し、各工程のスペシャリストになるとで自然と全体の技術レベルが上がっていくといいます。

他社が難色を示す注文にも可能な限り応じ、高品質・短納期・低価格を実現しているのと、現場を熟知するトップが即断・即決・即実行できる強み、そして社員のチームワークのたまものです。

「社員みんなの力を結集し、無理難題への挑戦や創意工夫で技術を磨いてきたことが、お客様からの評価につながったと自負しています」と高橋社長。

多様な人材の能力を活かすダイバーシティ経営で、地方の小規模企業でも全国区で勝負できることを同社の右肩上がりの成長が示しています。

ひろしまの力



Passion enlivens an area



ウイスキー樽を ペンに蘇らせる ペイントを果たした



国内の蒸留所で実際に使用されていたオーク材の樽をペンとして再生させたピュアモルトシリーズ。

樽材にはオークの巨木を中心から放射線状に切り出した貴重な柾目板が使われており、虎の毛のような独特な縞模様・虎斑(とらふ)は味わいとして珍重される。

「積み上げてきた技術を生かし、時代のニーズに応えていきたい」と北村洋一専務取締役(写真右)と製造部の麻生雅一アドバイザー(写真左)。

「木目が美しく耐久性に優れたオーク材は高級家具等に用いられていますが、近年は入手困難になっています。古樽の再利用は、劣化した部分の選り分けや蒸して圧力をかけ曲げ戻すなど、通常の家具づくりの何倍も手間がかかります。それで、古樽や貴重な資源を守り活かそうというサントリリーの取り組みをしてきました」と専務取締役の北村さん。

さらに、「培ってきた技術と樽材の附加価値を生かせる新しい商品に挑戦していく」と令和2年から三菱鉛筆とタッグを組み、新たにペン軸の製作を開始。量産を可能にする機械の導入や調整を終え、昨

年6月から本格的に稼働しています。この他の主力の住宅用木材部材や国産広葉樹の無垢フローリングなど手がける製品は多彩。製品づくりだけではなく、木材の弱点を克服して用途を広げるため、伸縮や歪みを少なくする寸法安定化技術や不燃・防腐・高耐候性処理技術も独自に研究してきました。

「こうした技術を駆使して木材、とりわけ廃木材や国産材の利用を促進することで、同社は古樽や国産針葉樹の実現に貢献していきたい」と、使った新たな製品開発にも挑んでいます。

宏栄産業株式会社

昭和37年創業。府中家具の部材加工などを経て、現在は無垢材を主体にした住宅用部材、ゲーム機用キャビネット、ウイスキーの樽材を用いた家具の製造販売を手がける。

福山市柳津町4丁目9-11
☎084-933-3444



木材に不燃・防腐・高耐候性処理を行う真空加圧含浸装置。



ペン軸を回転させながら下地の色づけを行なう自動塗装機。機械化により1カ月3万個の加工が可能に。



樽材を自動でカットし、口径に合わせてくり抜きを行う特注のペングリップ加工機。